

平成 30 年度黒潮町観光基本構想策定委託業務仕様書

1. 業務名

平成 30 年度黒潮町観光基本構想策定委託業務

2. 業務の目的

黒潮町では、平成 23 年度から土佐西南大規模公園大方エリアのスポーツ施設を活用した、スポーツツーリズムの推進による町の活性化を図っている。土佐西南大規模公園大方エリアにおいて、現在取り組んでいるスポーツツーリズムを推進しつつ、自然・体験型観光を軸にして更に誘客を図り、町内への周遊促進につなげるため、観光コンシェルジュ機能を有する宿泊施設の整備を行い、土佐西南大規模公園大方エリアを中心とした入込客数を増やす仕組みの構築を図る。

3. 業務の委託期間

委託契約締結日～平成 31 年 2 月 12 日（火）まで

4. 業務の内容

委託業務の内容は次のとおりとする。なお、この業務内容は、受託者の企画提案により調整する場合がある。また、必要に応じて町担当者と直接打ち合わせを行うこととする。

| 業 務 内 容 | |
|--|---|
| 構 想 策 定 業 務 に 関 す る 具 体 的 な 提 案 | (1) 土佐西南大規模公園大方エリアで新たに整備を進めるコンシェルジュ機能を有する宿泊施設整備構想の策定 ア 現状評価及び課題の抽出 黒潮町における観光入込客の動向や町内施設の利用のされ方などの「現状分析」、および課題の抽出を行う (例)・キーマンヒヤリング ・誘客分析 ・周辺施設の状況整理 他 イ コンセプト・ターゲットの設定 ①の課題をふまえ、宿泊施設における適切なコンセプト・ターゲットの設定 (例)・類似県内外宿泊施設事例調査 ・文献調査 |

- ・競合調査
- ・商圈調査
- ・W e b 調査他

ウ 宿泊施設を起点とした新たな誘客戦略

イのコンセプト・ターゲットをふまえた「PR 手法」、「周遊ルートの造成」、「観光商品の造成」の提案

- (例) ・ 宿泊施設を起点とした、町内観光、滞在を促進する PR 手法
- ・ 周辺観光資源を活用した周遊ルートの作成
 - ・ 閑散期、冬期の滞在を促進する観光商品の造成等

エ 観光コンシェルジュ機能の付加

ウの PR 手法と関連し、効果的な情報発信機能の設定

- (例) ・ 具体的なサービス内容
- ・ 町内の観光コンテンツとの具体的な連携策

オ 適切な施設の位置・構成・規模

土佐西南大規模公園及び周辺地域における立地条件、利便性、周辺環境、法規制等を含め、最適な施設整備位置、規模や構成の設定

- (例) ・ 施設整備位置について調査を行い、適切な場所の提案
- ・ 宿泊施設構成、宿泊単価、物販、飲食、温浴施設等のありかた

カ 経営形態の提案

施設の運営方法のあり方についての提案

- (例) ・ 経営モデル、収益の試算

(2) 費用対効果を勘案した概算工事費の算定やイメージパース、図面の制作

(1) に基づく概算工事費の算定と施設のイメージパース、積算用図面制作

(3) 仕様書に無い独自の提案 ※任意項目

(4) 業務を遂行するためのスケジュール管理

(5) 中間報告書の作成

平成31年1月10日までに、以下の項目をまとめた中間報告を取りまとめる。なお、提出の方法は、(6)に準ずる。

| | |
|--|---|
| | <p>ア 宿泊施設整備の方向性概要</p> <p>イ 宿泊施設の位置・規模</p> <p>ウ 宿泊施設整備の概算費用</p> <p>(6) 報告書の作成</p> <p>最終的な成果品としての報告書として、電子データ（CD-R若しくはDVD-R）と製本各2部を提出するものとする。なお、各種報告書についてはA4版とする。</p> |
|--|---|